

# かけはしがわ

発行 国土交通省金沢河川国道事務所



小松市



能美市



石川県



森林整備  
センター

林野庁

森林管理局

構成機関

MAFF

Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries

農林水産省



JR西日本

西日本旅客  
鉄道株式会社



金沢地方  
気象台



国土交通省



8/4 ピーク時水位 (13:20) 埴田観測所

「梯川水系緊急治水対策プロジェクト」は、国、県、市等関係機関が連携して①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策、②被害対象を減少させるための対策、③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策の3つを柱として集中的に再度災害防止対策を実施します。

## 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- 河川区域における対策 (河川整備、事前放流等)
- 集水域における対策 (砂防、治山施設整備、農業施設等を利用した対策)



令和4年11月28日(月)、令和4年8月豪雨災害を踏まえた「梯川水系緊急治水対策プロジェクト」は、令和4年8月豪雨において甚大な被害が発生した梯川水系における再度災害防止のための治水対策として「梯川水系緊急治水対策プロジェクト」をとりまとめました。



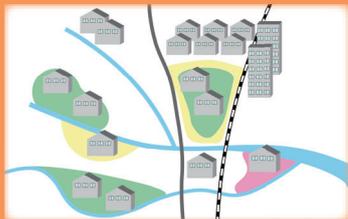
11/28 検討部会の様子

## 梯川水系緊急治水対策プロジェクトの

### 「三本の柱」被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

#### 被害対象を減少させるための対策

- 氾濫域における対策  
地域及び関係機関が連携してリスクコミュニケーションを通じて水害に強い地域づくりを推進



- 氾濫域における対策  
関係機関が連携して地域の人々の「迅速かつ確な避難」と「被害最小化」を図るための取り組みを推進



# 着手

## 整備目標

### 第1段階(～令和6年)

【河川区域】被災箇所災害復旧工事を完了させる。

### 第2段階(～令和10年)

【河川区域】梯川の湊上川合流点までの区間について、令和4年8月と同規模の洪水に対して計画高水位以下で安全に流下させる。鍋谷川、湊上川について、令和4年8月と同規模の洪水に対して浸水被害の解消を図る。

【集水域】内水被害軽減及び流出抑制のための対策を推進する。

### 第3段階(～令和13年)

【河川区域】梯川直轄管理区間の概ね全区間において、令和4年8月と同規模の洪水を計画高水位以下で流下させる河道を整備する。

【集水域】各機関で内水被害軽減及び流出抑制のための対策をさらに推進する。

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

# プロジェクトマップ

- 凡例**
- 国：国土交通省実施主体
  - 農：農林水産省実施主体
  - 県：石川県実施主体
  - 小：小松市実施主体
  - 能：能美市実施主体
  - 気：金沢地方気象台実施主体

**河道掘削** 国

川底の土砂を掘削し、河川の流下する断面を拡大することで、水位を低減させます。

**横断工作物改築 (橋梁改築)** 国

洪水を安全に流すために支障となっている能美大橋及び舟場橋の改築を行います。

**遊水地** 県

河川水位を低下させるため、一時的に洪水流量の一部を貯める遊水地を整備します。

**水田貯留機能「田んぼダム」** 県 小 能

畦畔を整備し雨水貯留能力の強化や、水田の排水口に、排水を抑制する調整板を設置し、雨水の貯水する整備を推進します。

**水門のゲート高不足対応** 国

**水門のゲート高不足対応** 国

梯川から前川への洪水による逆流を防止するためのゲートの高さ不足を改善する対策を行います。

ゲート高不足への対応

**木場潟の事前排水** 農 県

**木場潟の事前排水** 国 農 県

**赤瀬ダムの事前放流** 県

大雨が予想される場合に、貯めてある水の一部を事前に排水、放流を実施し、空いたスペースに流れ込む水を貯め、洪水被害の防止や軽減を図ります。

事前放流により容量を確保

予測される流入総量

貯水容量

事前放流のイメージ図

**木場潟の事前排水** 国

**石橋川遊水地の整備** 小

**引堤、河道掘削、堤防整備** 国 県

**堤防整備、河道拡幅** 県

川幅を広げることにより、洪水時の水位を低減させます。

**河道掘削** 国

**排水ポンプ場増強** 小

**横断工作物改築 (橋梁改築)** 国

**引堤、河道掘削** 国

**堤防整備** 国 市

**河道拡幅、遊水地** 県

**河道拡幅** 県

**砂防関係施設の整備** 県 県

**治山施設整備及び森林整備** 県 県

**堤防整備、河道拡幅、遊水地** 県

**大杉谷川上流域**

小松市

大杉谷川

赤瀬ダム

**赤瀬ダムの事前放流** 県



**湊上川上流域**

**治山施設整備及び森林整備** 県

**砂防関係施設の整備** 県

**護岸嵩上** 県

**河道掘削** 県

詳細は国土交通省金沢河川国道事務所のホームページをご覧ください。



地理院地図

### 被害対象を減少させるための対策

## ■浸水被害軽減のための各種助成 小能

近年の都市化や局地的な集中豪雨の頻発により、内水浸水被害が頻発しており、浸水被害軽減のための助成制度について更なる普及の取組を実施します。



宅地盤上げに対する助成

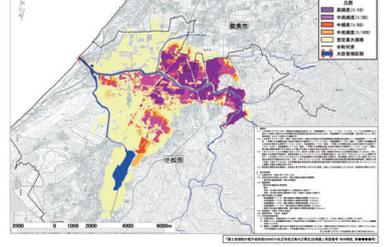


雨水貯留槽の設置に対する助成

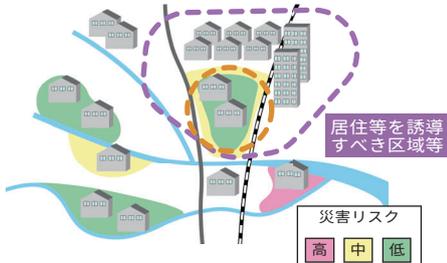
## ■多段階な浸水リスク情報の充実 国県小能

土地利用や住まい方の工夫、水災害リスクを踏まえた防災まちづくりの検討のための資料として、「多段階浸水想定図」及び「水害リスクマップ」を作成・公表します。

梯川水系 国管理河川から氾濫を想定した水害リスクマップ【現況河道】



## ■立地適正化計画(防災指針)の策定 小能



**リスクの提示**  
床上浸水の頻度が高い地域など、災害リスクの高い地域を提示。まちづくりに関する協議会等に河川管理者や下水道管理者等が積極的に参画して関係者と災害リスク情報を共有。

**居住や都市機能の誘導**  
災害リスクの低い地域へ居住や都市機能を誘導  
※災害リスクの高い地域は居住等を誘導すべき区域等から除外

**ハザードへの対策**  
居住等を誘導すべき区域等の災害リスクを低減させる河川や下水道、雨水貯留施設、浸透施設等の整備や、土地、家屋の高上げ、避難路・避難所の整備等を重点的に推進。

### 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

## ■「マイタイムライン」の普及促進 国県小能

住民一人ひとりが、自ら考え命を守る避難行動を行うための一助となる「マイタイムライン」の普及促進を関係機関が連携して実施します。



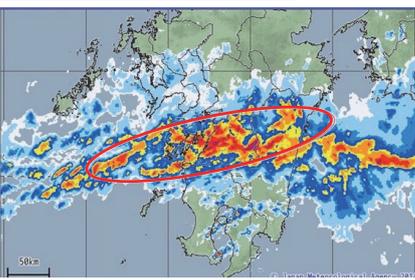
講習会での「マイタイムライン」作成体験の様子

## ■地域防災計画の改定、防災ガイドブックの更新 小能

- ・避難情報発令基準や避難所解説のあり方について、地域防災計画を改定します。
- ・防災ガイドブックを更新し配布します。

## ■気象情報の充実、予報精度の向上 気

金沢地方気象台において、観測と予測の強化に取り組み、線状降水帯に関する情報提供の充実を図ります。



線状降水帯の雨域を楕円で表示



防災ガイドブック(能美市)

国：国土交通省実施主体 県：石川県実施主体 小：小松市実施主体 能：能美市実施主体 気：金沢地方気象台実施主体

この他の施策は国土交通省金沢河川国道事務所のホームページをご覧ください。⇒



## 工事の進捗

現在、以下に示す改修工事が施工中 (A~D) となっています。  
【引き続きご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします。】



## ご意見・お問い合わせ先

国土交通省金沢河川国道事務所調査第一課 TEL076-264-8800(代表)

小松流域治水出張所 TEL0761-23-4000

ホームページ <https://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/>

ツイッター <https://twitter.com/KanazawaBousai1>

広報「かけはしがわ」は、ホームページでもご覧いただけます。  
なお、ご意見等がございましたら上記、ホームページのご意見箱からお送りください。



ご意見箱



環境にやさしい植物油インキを使用しています

